

消防消第 80 号
消防救第 53 号
消防情第 15 号
平成 31 年 3 月 28 日

各都道府県知事 } 殿
各政令指定都市市長 }

消防庁次長
(公印省略)

外国人・障害者に円滑に対応するための取組について（通知）

消防防災行政の推進につきまして、日頃格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

訪日外国人の増加、外国人材の受入れや、共生社会の実現に向けた取組など、消防を取り巻く環境が変化しており、国民の生命・身体・財産を守る消防は、外国人・障害者からの 119 番通報等にも円滑に対応していくため、その体制を整備・確立していくことが求められています。

こうしたことを受け、消防庁では、外国人・障害者からの 119 番通報等において、円滑に対応できるよう、消防本部における「三者間同時通訳」、「Net119 緊急通報システム」及び「多言語音声翻訳アプリ」の導入を推進するため、市町村における導入等に係る経費について、財政措置を講じています。

つきましては、下記に留意の上、外国人・障害者に対応するための取組を更に進めていただきますようお願いいたします。また、都道府県におかれましては、貴都道府県内の市町村に対してもこの旨周知されるようお願いいたします。

なお、本通知は消防組織法（昭和 22 年法律第 226 号）第 37 条の規定に基づく技術的助言として発出するものであることを申し添えます。

記

1 導入の目標期限

外国人・障害者に対応するための積極的な取組を促す観点から、期限を設けて取り組むこととしています。2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、訪日外国人が更に増加することが予想されていること、共生社会の実現が期待されていることを踏まえ、2020 年までを導入の目標期限とします。

2 取組の事例

県と市町村の連携や市町村間の連携により、県全体で導入を図る地域があるので参考にして下さい。

- (1) 消防本部が、県の観光部局等で導入している三者間同時通訳を利用することで、県全体で導入を実現した（長野県、和歌山県、山口県、佐賀県）。
- (2) 県内消防本部が連携し、Net119 緊急通報システムを、県全体で導入見込み（高知市消防局ほか 14 本部）。
- (3) 救急医療情報システムの整備にあわせて県から消防本部に配布したタブレット端末に、多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」をインストールすることで、県全体で導入を実現した（奈良県、香川県）。

<問合せ先>

- 消防庁消防・救急課（三者間同時通訳）
奥田課長補佐、塚田係長、井木事務官
TEL 03-5253-7522 FAX 03-5253-7532
- 消防庁救急企画室（多言語音声翻訳アプリ）
守谷理事官、小川係長、西田事務官
TEL 03-5253-7529 FAX 03-5253-7532
- 消防庁防災情報室（Net119 緊急通報システム）
阿部課長補佐、城門係長、古川事務官
TEL 03-5253-7526 FAX 03-5253-7536